

①東札幌1条地区 実施中

第一種市街地再開発事業 (平成15～18年度 組合施行)

当地区は都心から東へ約3km、地下鉄東札幌駅より300mに位置し、かつては旧国鉄千歳線東札幌駅に近いことから工業地域として発展してきました。しかし千歳線の移設に伴う工場・事務所の閉鎖や住宅化など環境の変化が著しく、工場跡地の土地利用を始めとする市街地環境の改善が求められていました。

平成10年度東園地区において「市街地総合再生基本計画」を策定し、平成14年度東札幌1条地区として事業化に至りました。3.7haの広大な地区に都市機能を集積し、サイクリングロードと一体的に整備した自転車・歩行者専用道路等、緑豊かなオープンスペースと都市緑地を確保することで、潤いのある豊かなまちに生まれ変わります。また、分断された地域を縦断する歩行者動線を確保するなど、計画段階でワークショップを開催し地域住民の意見を取り込んだことで、地域との一体感も生まれつつあります。



D'グラフォート東札幌
フィネス東札幌1条、他

完成予想図



東さっぽろ地区開発

東札幌1条地区から北側に位置し、旧国鉄東札幌駅跡地を含む当地区は、土地区画整理事業による基盤整備を行い、3つのゾーンからなる「札幌コミュニケーションパークSORA」として生まれ変わりました。

都心からのアクセスに優れ、札幌コンベンションセンターをはじめとするさまざまな交流の推進や産業の活性化の場として、利用が図られています。

a 開発の概要

- ・ 土地区画整理事業
事業年度 平成12～15年度
施行面積 20.7ha
- ・ 開発内容
公共ゾーン(5.8ha)
札幌コンベンションセンター(平成15年度完成)
産業振興センター・市民情報センター(平成14年度完成)
公園・緑地ゾーン(4.0ha)
さっぽろ大地公園(平成15年度完成)
商業業務ゾーン(3.2ha)
商業・業務施設の誘導を検討中